

1年生震災学習・わくわくオーケストラ

令和5年10月5日(木)の7:30より、1年生は校外学習に出かけました。当日は、時折曇ったり小雨もありましたが、行程に支障なく実施することができました。7:30に体育館に集合し、出発式を行いました。バス内はみんな元気で、



合唱したり談笑したり楽しく過ごすことができました。

午前中は人と防災未来センターにて震災の学習です。まず、ボランティアの方から被災体験講話を聞き、その後アトラクション、館内見学や体験コーナーできまざまな震災学習をすることができました。何人か家族で来たことがあるという生徒もいましたが、違う仲間とともに過ごす時間はまた格別で

す。友達と連れそって震災について語り合い、じっくりと見学し、ともに体験し充実した時間を過ごしました。

昼は、センターの前に広がるなぎさ公園でお弁当を食べました。開放





的な場所で大きな声で「いただきます」。それぞれお家の人に作ってもらったお弁当をわいわい言いながら楽しく食べました。食事後のゆっくりとした時間もよい思い出になったことと思います。

午後は兵庫県立芸術文化センターに移

動して、わくわくオーケストラ教室に参加しました。わくわくオーケストラは2006年度から始まった兵庫県内の中学1年生の行事です。本格的なホールで本格的なクラシック音楽を聴き、音楽を楽しむという行事で、県民に浸透する県の学校行事となっています。会場に入った途端、「わー。」という声があがりました。14:



30からはじまり、ホールの構造や音楽鑑賞の仕方、それぞれの楽曲や楽器について学んだあと、迫力のある本格的な生の演奏の体験に多くの生徒が心地の良い時間を過ごすことができました。また、プログラムの最後には嵐の「ふるさと」



をステージのオーケストラの方々と一緒に、ホールにいる中学生全員で手拍子のセッションを楽しむことができました。



帰りも余韻を楽しみながら、
バスで歓談し、予定通り学校に
到着し解散となりました。

校外学習全体を通して時間に
遅れることもなくみんなが行動
でき、たくさんの思い出ができ



た良い1日となりました。写真にもあるように町中の移動についても、迷惑をかけないように行動するなど立派でした。そして何より笑顔もいっぱい見られました。仲間やクラスを大切にする声掛けもあり、一層絆も深まったように思います。これからもたくさんの思い出を作りながら、やさしい気持ちで周りに接し、よい人間関係を築いてください。そうすることで中学生生活はさらに充実していきます。1年生の皆さん、お疲れさまでした。

